坂出っ
子ステ
テッ
ププ
アッ
プシ
ップシート
B高—6
B高―⑥(指示語の
B高―⑥(指示語の使)
B高―⑥(指示語の

_	
) 月 ~	]
	_
E	3
_	
_	_
年	
_	
_	_
紿	
名 前	֭֓֞֝֜֜֜֝֜֜֜֜֜֓֓֓֓֜֜֜֜֜֓֓֓֓֓֓֜֜֡֓֓֓֡֓֜֜֡֓֓֡֓֡֡֡֡֓֜֡֓֡֓֡֓֡֡֡֡֡֓֡֓֡֡֡֡֡֓֡֡֡֡֡֡
	_

次の文を読んで、後の問いに答えましょう。

5 アンモニア水のびんを取りました。ところが三毛ねこはすぐ起き上がって、かん いやくまぎれにいきなり、 ところがちょうどこの時に、三毛ねこはあんまりのり出し過ぎてガタンとひ 事務長の黒ねこもびっくりして立ちあがって、うしろの棚から、気付けので むちょう

がまねこ、きさまはよくもぼくを押しのめしたな。」とどなりました。こんど・・・

はしかし、事務長がすぐ三毛ねこをなだめました。

「いや、三毛君。それは君のまちがいだよ。かまねこ君は好意でちょっと立った

だけだ、君にさわりも何もしない。しかしまあ、こんな小さなことは、なんでも

ありゃしないじゃないか。さあ、ええとサントンタンの転居届けと。ええ。」

事務長はさつさと仕事にかかりました。

そこで三毛ねこも、仕方なく、仕事にかかりはじめましたがやっぱりたびたび

こわい目をしてかまねこを見ていました。

株式会社ポプラ社発行 宮澤賢治 「ねこの事務所」 n

れ書きぬきましょう。		
(初め)	 (終わり) 	0

て書きましょう。 線イ「こんな小さなこと」とはどのようなことですか。文中の言葉を使っ

## 坂出っ子ステップアップシート B 高 6 (指示語の使い方③)

)月() 日 ( ) 年( )組 名前(

次の文を読んで、後の問いに答えましょう。

5 アンモニア水のびんを取りました。ところが三毛ねこはすぐ起き上がって、かん しゃくまぎれにいきなり、 ところがちょうどこの時に、三毛ねこはあんまりのり出 事務長の黒ねこもびっくりして立ちあがって、うしろの棚から、 じ むちょう それが大分ひどい音でしたかア\_\_\_ だいぶ し過ぎてガタンとひ 気付けの 0

はしかし、 ゙かまねこ、きさまはよくもぼくを押しのめしたな。」とどなりました。 ・・ 事務長がすぐ三毛ねこをなだめました。 こんど

だけだ、君にさわりも何もしない。しかしまあ、こんな小さなことは、 ありゃしないじゃないか。さあ、ええとサントンタンの転居届けと。 三毛君。それは君のまちがいだよ。かまねこ君は好意でちょっと立った ええ。」 なんでも

事務長はさつさと仕事にかかりました。

そこで三毛ねこも、仕方なく、仕事にかかりはじめましたがやっぱりたびたび

こわい目をしてかまねこを見ていました。

株式会社ポプラ社発行 宮澤賢治 「ねこの事務所」 V)

線ア 「それ」とはどのようなことですか。 初めと終わりの五文字をそれぞ

れ書きぬきましょう。

(初め) = 毛 ね は (終わり) 落 5 ま た 0

2 て書きましょう。 「こんな小さなこと」とはどのようなことですか。 文中の言葉を使っ

かまねこが好意で立ったこと